

今週の縁の下の力持ち

文責：[編者 A](#)

W氏

- ・今年も無事ファミリーコンサートを終えることができました。ご来場いただいたお客様、楽しんではいただけたでしょうか。
- ・このファミリーコンサートの企画、前団長のWさんが作成されています。ファミリーコンサートがトーク形式になったのは2006年。あらためて、その内容を振り返ってみると。

開催年	テーマ
2006 年	「素晴らしきエンディングとの出会い " 三大交響曲・フィナーレの饗宴 "」
2007 年	「美しき旋律と伴奏のヒミツを探る」
2008 年	「調性の不思議に迫る ～長調と短調・あなたはどちら派?～」
2009 年	「2 拍子と 3 拍子は合体できるか?」

- ・よく考えたら 2006 年ファミリーコンサートは、僕が入団して初めて出た演奏会でした。運命の 4 楽章、新世界の 4 楽章。おいしいところだらけの熱い演奏会でした。
- ・2007 年。前回の演奏会から 3 ヶ月の準備での本番。2nd トップM氏が末永先生の質問に対し、「そんなの関係ねえ」と答えたことが思い出され、時の流れの速さを感じずにはいられません。そしてモルダウが鬼とってよい難易度でした。
- ・2008 年。明るく聞こえるのに短調！そんな引っ掛け問題が。そのからくりは遅く弾くと悲しく、早く弾くと楽しく聞こえる。なるほどとステージ上で思いました。
- ・2009 年。悲愴の 2 楽章は 5 拍子。これを覚えておけば、あなたもクラシックマスターです。

・W氏変身前

- ・変身後
- ・長年にわたってすばらしい企画を出してくれているW氏。身内のことをこの HP で書くのもなんなんですが、本当にありがとうございます。
- ・さてさて来年は、いかなるテーマとなるのか？来年は僕も企画にエントリーしてみようかしら。テーマは「ビジュアルにこだわる」でいきたいと思います。

秋山さん

- ・が HP に演奏会のことを書いてくれました。
- ・本番 http://aromavoice.at.webry.info/200908/article_2.html
- ・リハ http://aromavoice.at.webry.info/200908/article_1.html

今週の危機一髪

○氏

- ・ 15 回定期演奏会の記事で「カメラを向けると変顔をしてくる○さん。次回演奏会では彼女のソロが聞けるかも!？」と書いた○氏。やってくれました。
 - ・ コンマスY氏多忙につき、今回の演奏会、彼女がコンミスを引き受けた。
 - ・ ところがその彼女、サブプライム問題の抜本的解決のため、本番2週間前にアメリカに出張に!
 - ・ 見事、スケジュールを2週間前倒して問題を解決。ダウ平均は9000ドルを回復し、本番前日に日本に帰還したのだった。
-
- ・ 一番笑顔の人がその人です。この中におぼけはいません。
-
- ・ 次回演奏会のコンマスはY氏。彼も海外出張が多い。果たして○氏にまさるハプニングを起こせるか! (冗談)